

〒398-0002 長野県大町市大町3130 市立大町総合病院 電話 0261-22-0415



▲はしご車による患者避難訓練

総合防災訓練実施

大規模災害に備えて総合防災訓練を行いました。(関連記事5面)

「DMAT」を配備しました

DMAT(ディーマット)／災害派遣医療チーム)とは災害発生時に迅速に活動できる機動性を持った専門的な訓練を受けた医療チームです。大地震や航空機・列車事故といった事故や大規模災害時に四十八時間以内

現場での緊急治療や病院支援等を行います。DMATとして活動するためには所定の研修を受講しなければなりません。当院も一月十二日から十五日に行われた日本DMAT隊員養成研修に医師一名、看護師二名、放射線技師一名、事務一名の

計五名が受講し、DMATとして派遣される資格を得ました。これにより、現在県内ではDMATを有する病院は十病院となり、災害時には当院からも災害派遣医療チームを派遣することができるようになりました。

目次

DMAT配備	1
入院医療費計算方式変更のお知らせ	2～3
亜急性病床設置	4
ちょっと教えて	4
◎花粉症について	
健診センターからご報告とお知らせ	5
登録医紹介	6
◎医療法人回生会 栗林医院	
緩和ケア通信	7
診療表／職員募集	8

《病院理念》

私たちは、温かな心の通う医療を提供する病院を目指します。

《基本方針》

- 1 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院づくりに努力します。
- 2 十分な説明を行ない、納得の得られる医療を提供します。
- 3 地域と連携のとれた病院を目指します。
- 4 思いやりのある、優れた職員を育てます。
- 5 健全で自立できる病院経営に努めます。

入院医療費計算方式変更のお知らせ

当院では、平成21年4月1日から入院医療費を、「DPC」診断群分類別包括評価制度という新しい計算方式に変更いたします。

この計算方式「DPC」は、平成15年度から大学病院や国立病院などの高度先進医療を行っている特定機能病院を対象に実施されておりました。

しかし、厚生労働省の事前調査に協力してきた一般医療機関のうち、一定の基準を満たした病院も実施できる事になり、当院でも「DPC」による入院医療費の計算方式を導入することになりました。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



●計算方法●

患者さんの病気や状態をもとに厚生労働省の定めた1日当たりの定額料金を基本に計算いたします。

「DPC」会計方式のイメージ

平成21年3月まで	平成21年4月以降
<p>※診療内容ごとに算定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 入院料 投薬料 注射料 検査料 処置料 画像診断料 病理診断料 </div>	<p>※1日当たりの定額料金</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 入院料 投薬料 (退院処方を除く) 注射料 検査料 (一部を除く) 処置料 (一部を除く) 画像診断料 (一部を除く) 病理診断料 (一部を除く) </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 手術料 リハビリ・その他 </div>	<p>※個々の料金 (従来どおり)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> 手術料 リハビリ・その他 </div>

※上記のように、入院料・投薬料・注射料等は1日の定額料金に含まれることになり、手術料やリハビリ等は従来どおりの料金計算となります。

患者さんの病気・治療内容等によっては、この制度の対象にならない場合があります。ご不明な点等がございましたら医事課入院係までお問い合わせください。

会計窓口



市立大町総合病院 医事課入院係
TEL 22-0415 (内線2012)

入院医療費計算方式変更のQ & A

Q 1 「DPC」診断群分類別包括評価制度の計算方式とは何ですか？

A 1) 従来の入院会計は出来高支払い制度と呼ばれ、お薬・注射・検査など実施した料金を足し上げて計算するものでした。

これに対して「DPC」では、患者さんの病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省から定められた1日当たりの診断群分類料金をもとに医療費を計算するという新しい計算方式です。

Q 2 すべての入院がこの制度の対象となるのですか？

A 2) 市立大町総合病院の一般病棟に入院される患者さんは、すべて「DPC」の対象となります。

例外として、以下の場合は従来どおりとなります。

1. お産、労務災害、交通事故等の自由診療で入院した患者さん
2. 病名や診療行為により診断群分類に該当しない患者さん
3. 入院後24時間以内に亡くなられた患者さん
4. 生後7日以内に亡くなられた新生児の患者さん

Q 3 医療費の支払い方法はどう変わりますか？

A 3) 従来どおり、月毎の支払い(退院の時は退院時)をお願いします。

Q 4 診断群分類の途中変更はどうなるの？

A 4) 診断群分類は1回の入院で1つだけとなります。

しかし、入院した時の診断群分類が退院するまで同じとは限りません。検査等の結果によっては診断が変わる可能性もあります。

また、診断群分類は入院期間中に最も医療資源が投入された傷病名をもとに決定されます。

個別の患者さんの変更についての詳しいことは、主治医までお尋ね下さい。

Q 5 月が変わってから途中変更になった場合の支払い方法はどうか？

A 5) 診断群分類の確定時期は退院の時ですが、2ヶ月以上にまたがって入院される場合は、各月毎に決定します。

退院の月に、前月までとは異なる診断群分類に変更された場合は、退院時に入院日まで遡って変更に伴う医療費の差額調整を行いません。

詳細は医事課入院係にお尋ね下さい。

Q 6 高額療養費の扱いはどうか？

A 6) 従来どおり、高額療養費制度の取り扱いについては変更ありません。

「亜急性期病床」 を設置しました

2月から当院の病床のうち5室20床を「亜急性期病床」として運営することといたしました。「亜急性期病床」に転床いただく場合は、主治医が判断した上で患者さんやご家族とご相談させていただきます。

◎亜急性期病床とは？

ご了解いただいた患者さんは、「亜急性期病床」への移動をしていただくこととなりますので、よろしく願います。亜急性期病床は、急性期の治療が一段落した患者さんに対して、在宅復帰または介護施設等への転院を目指し、退院後に質の高い生活を送っていただくため活動性の向上を目指したりハビリテーションの実施など効率的でかつ密度の高い医療を提供させていただきます病床です。

◎診療・看護体制は？

患者さんの在宅復帰に向け主治医・看護師・理学療法士が支援させていただきます。また、専任の医療ソーシャルワーカーが在宅復帰支援担当者となり親身になって退院後の心配事など相談に応じさせていただきます。

◎入院費は？

入院費は、亜急性期入院医療管理料として1日あたりの定額となり、その中に投薬・注射・レントゲン等の費用は含まれます。ただし、手術・リハビリテーション等の費用は別途負担いただきます。

◎入院期間は？

亜急性期病床は、在宅復帰または介護施設等への転院を目的とした病床であるため入院期間は最長で90日間となっています。

花粉症は、草や木の花粉が原因となって起きるアレルギーで、くしゃみ・鼻汁・鼻閉などの鼻症状や、目のかゆみ・目やに・充血・流涙などの眼症状が現れます。多くの場合は鼻症状や眼症状が中心となりますが、微熱・全身の倦怠感、ノドのイガイガ感・せき、皮膚のかゆみ・炎症などの症状しか現れない人もいます。長引くカゼの症状があるときは、実は花粉症だったという場合も多いです。以前より花粉症と同様の症状はありましたが、日本で広く知れ渡るようになったのは三十年ほど前です。患者数は年々急増しており、現在では五人に一人程度が花粉症にかかっていると言われています。

耳鼻咽喉科 我妻 道生

花粉症

ちょっと 教えて...

—No. 11—



現在では、花粉症を生じる花粉の種類は六十種類以上知られています。その中でも最も多いのが、スギ花粉症です。スギ花粉症の飛散時期は地域により異なり、南信では二月頃、北信では三月頃です。一度スギ花粉症を発症すると、ヒノキ・カモガヤ・ヨモギ・ブタクサなど他の植物の花粉や家のホコリ・動物の毛等でもアレルギー反応を生じるようになることも多く、一年に渡り鼻症状・眼症状の憎悪軽快を繰り返すようになる場合もあります。

花粉症は、他のアレルギーを憎悪させる場合があるので、喘息・アトピー性皮膚炎・蕁麻疹などの病気を併発している方は花粉症の治療を積極的に行なう必要があります。

花粉症になってしまったら、花粉になるべく触れないようにすることがまず重要です。シーズン中は外出を控え、出かける際は帽子・眼鏡・マスクを装着し、帰宅したらよく花粉を払うことで症状を抑えることができます。

花粉症のひどい症状が出た場合は、内服薬による治療が中心となります。現在は様々な種類の薬があり、必ず個人個人に合う薬がありますので医師に相談ください。

手術治療・免疫療法なども開発中で今後いい治療法が普及してくるでしょう。

健診センターからご報告とお知らせ

平成20年度は、特定健診が始まり大町病院で市の健診・がん検診を実施いたしました。大勢の皆様が大町病院や集団健診会場に足を運んでいただき、まことにありがとうございました。私達も初めての試みが多く、試行錯誤の連続でしたが、多くの皆様にお逢いできましたことを大変うれしく思います。

平成21年1月現在の健診実施人数をご報告いたします。

健診名	肝炎健診	がん検診						健診			
		乳がん検診		前立腺がん検診	肺がんCT検診	子宮がん検診	大腸がん検診	胃がん検診	プレミアム健診	特定健診	
		マンモ	視触診							集団健診	個別健診
人数	341	184	289	262	219	246	1712	81	349	1342	157



お知らせ

●国保日帰り健診予約開始●

大町市国保日帰り健診予約受付が3月9日10時から開始します。

予約は健診センター（代表22-0415）までお電話して下さい。

年齢により国保から助成があります。予約されたら受診日前日までに市役所で助成券を発行してもらってください。

●看護師・検査技師募集●

平成21年度の特定健診を実施するにあたり、登録の職員を募集します。

業務内容は、採血・身体計測・心電図・保健指導等です。

看護師さん・検査技師さん、病院の健診センターで働きませんか。

詳しくは、健診センター（代表22-0415）までお問い合わせ下さい。



11月 総合防災訓練

大規模災害に備えて総合防災訓練を行いました。震度6以上の大規模地震を想定し、通報、初期消火、患者避難、トリアージなどの訓練を実施しました。（平成20年11月6日）



消火訓練



トリアージ訓練

12月 クリスマスコンサート

クリスマス会として遠山望さん（サクソフォン／写真左）と齋藤留津さん（ピアノ／写真中央）をお招きして院内クリスマスコンサートを開催しました。（平成20年12月17日）



登録医の紹介

登録医とは、患者に対して一貫性のある医療を提供できるように協力体制をとっていただける地域の先生方です。

医療法人 回生会 栗林医院

今回より、当院が日頃より大変お世話になっている登録医の先生方をシリーズでご紹介させていただきます。第1回目の今回は、登録医No.1 栗林士郎先生(栗林医院)を訪問取材してまいりました。

冷え込みの厳しい日に、暖かな笑顔で迎え入れてくださった午後のひと時です。(聞き手・地域連携室 小日向、武居)



●患者主体の診療

― 診療中のお忙しい中、ありがとうございます。始めに先生の主な診療科をご紹介下さい。

大学では外科(小児外科)を勉強していました。大町に戻ってきた当時は、ダム建設の最盛期で車社会に慣れ始めた時代。交通事故外傷や骨折治療、ダム工事の労災事故、スキーブーム時代のスキー外傷治療が外科より多く、現在まで総合医として診療しています。

― 診療に際して大事にしていることは？

患者主体の診療。患者や家族がどういうことを欲しているか。患者が生活する中で、生活基盤としての仕事を医者がとる訳にはいかない。だから、個人の生活、パランスや社会的立場を考えて患者が納得する方針でやっていこうと。よく話しをして、選択肢が一つしかない時もあるが、そうでない時は患者さんが納得する一番よい方法を考えます。

― 医療や福祉の連携について先生のお考えは？

医療と福祉の必要性はもちろんなる。患者周囲にある地域力を加味しながら、調整役の福祉関係者と話し合いをしたり、当事者と話しをしたり、福祉分野はこういった支援が大事だと思っています。

●機械いじり

― もし医師にならなかつたら？

中学高校と美術部で絵を書いてきた。子供の頃から物を作ったり機械をいじることが好きで、近所の友達と真空管のラジオをつくるために電気屋へ相談に行ったり、ラジオを作ってから

は夜に聞いて楽しんだりしていた。もしかしたら、工学部や美術部みたいところで自動車のデザインをしてみたかったかな…と頭の隅にあったかもしれない。とにかく機械類を何でもいじ



るのが好きだった。今は冬になると除雪機をいじるのが仕事になっています。(笑)

●病院と診療所の密な連携

― 大町病院との連携状況はどうですか？

数年前に地域連携室が病院に設置されてから、病院の先生方との連携が良くなったと思う。今後はより密な連携がとれれば嬉しい。例えば入院当初に治療計画や中間計画なんかの情報を紹介元の診療所に分ければ、診療所としても早期に治療のポイントを把握でき、今後の診療に繋がると思う。

お忙しいところ終始笑顔でお答えいただきました。栗林先生ありがとうございます。

●栗林士郎先生プロフィール

昭和12年生まれ。大町市上仲町出身。市内小中学校を卒業後、松本市の深志高校、千葉大学医学部を卒業。東京都内の病院へのインターンを経て信州大学第一外科へ入局。医院を継ぐため故郷大町市へもどられ、昭和45年4月から患者さん中心の地域医療の実践に現在も取り組まれています。

所在地 大町市大町4084

電話 0261-22-0305

診療科目 外科、整形外科、内科、胃腸科

診療時間 9:00~12:00、13:00~18:00 (受付は30分前)

休診日 日曜日、祭日、土曜日の午後



緩和ケア通信

—No.2—

緩和ケア相談の流れ

緩和ケア認定看護師 柳澤 由美子

こんにちは、緩和ケア相談担当の柳澤です。大寒を過ぎてから朝晩の冷え込みが一層厳しくなりました。早朝には朝焼けに染まる北アルプスが、厳しい寒さの中にも美しい自然の風景を届けてくれています。この美しい大町の風景は、未来の人たちにも残していきたい自然遺産ですね。

今回の緩和ケア通信は「緩和ケア相談の流れ」について具体的にお話ししたいと思います。

大町病院では地域医療連携室が受付窓口となっております。予約をしていただき、予約日に相談(面談)させて頂く事になります。予約をする際には：

- ①からだの事に関する相談
- ②こころの事に関する相談
- ③日常生活における相談
- ④がんを抱えるご家族としての相談

の4つがありますので、どの相談になるかを簡単に確認させていただいております。

実際の相談は、窓口とは



別の担当者が相談にあたりますので、詳しい内容は予約された日にお話しさせていただきます。よろしくお願いいたします。

「長野県内にあるホスピス・緩和ケア病棟はどこにどのくらいあるのか？」
「緩和ケア専門の病院は、どのくらいの費用がかかるのか？」
「面会はどうしたらいいのか？」
「痛み止めを飲むように言われたけれども、毎日続けて飲んでいて本当に良いのか？」

「モルヒネを内服しているけれども、モルヒネの量が増えるという事は、それだけ死が近づいているという事なのか？」
「モルヒネの副作用は、どんなものなのか？」
「がんと診断されて、手術をする事になったけれど、

どうしていいかわからない」
「何年も前に手術をしたけれども、からだのたるさやむくみが出てきて気になる」
「自宅で生活するには、どうしたらいいのか？」
「なかなか食事が摂れなくなってきたけれど、家族として何をしたらいいのか？」
「自宅で介護したいけれど、年齢が四十歳と若いので介護保険がつかえるのか心配」
などがありません。

看護師が行っている相談は治療ではありませんので、かかりつけの医師からの診療情報提供書は必要ありませんが、相談の内容によっては、主治医の指示を確認する必要があります。また、薬剤師や医療ソーシャルワーカー・栄養士など多くの専門職の知識を必要とする場合もありますので、改めてお答えさせていただきます。緩和ケア相談は、月に二回。朝9時〜夕方5時まで実施しており、お一人につき一時間ほどお時間を頂いております。日数と時間の制限はございますが、できる限りご相談できるように努めてまいりますので宜しくお願い致します。

●ご質問・ご要望は…

〒398-0003

大町市大町3130番地

市立大町総合病院

地域医療連携室まで

TEL 22-6851

FAX 22-6852

平成21年2月1日現在

外来診療表

一般外来		月	火	水	木	金	土
内科	1診(初診)	山田 誠也	赤羽 肇浩	野村 法	(鈴木 敏昭)	北原 修	(渡辺 一孝) (呼吸器)
	2診(再診)	百瀬 邦夫	(林田 豊江) (呼吸器)	百瀬 邦夫	赤松 啓治 (肝臓)	(鈴木 敏昭)	
	3診(予約)	(加藤 大門) (循環器)	北原 修 (腎臓・糖尿病)	山田 博美 (循環器)	(川口 政徳) (循環器)	野村 洋 (呼吸器)	
	4診		後藤 紀史 (循環器)		後藤 紀史 (循環器)		
薬方外来(東洋医学) 午後3時30分まで受付						藤倉 達男 午後2時～	
小児科	午前	大塚 富夫	遠藤 優子	大塚 富夫	遠藤 優子	(花村 真由)	大塚(第2期) 遠藤(第4期)
	午後 【予約制】	腎臓・血液・片 側性疾患外来	乳癌・癌・胎育外 来・産科・産科外来	神経外来	(第2・4期) 予約制		
外科	一般外来	高木 哲 山本 浩二	窪田 昌治 山本 浩二	高木 哲 窪田 昌治	交代制	窪田 昌治 高木 哲 小池 聡晃	(恒 大)
	乳腺外来 10時まで受付						
	心臓・血管外来 午後4時まで受付					(福井 大祐) 午後2時～ 下川(第2・4期)	
整形外科	下川 寛一 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	下川(第2・4) 伊藤 仁	鎌倉 貞夫	鎌倉 貞夫	鎌倉(第4)	交代制
脳神経外科		(八子 武裕)		(伊東 清志)			
皮膚科	午前	松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	(上條 史尚)	松本 祥代	松本 祥代
	午後 午後3時まで受付			子供/専門外来 午後2時半～			
泌尿器科	井上 善博	柳沢 温	小泉 孔一	井上 善博	小泉 孔一	小泉 孔一	井上(第2期) 小泉(第4期) (恒 大)
産婦人科	深松 蔵人	原 きく江	(大平 哲良)	深松 蔵人	原 きく江	原 きく江	(恒 大)
眼科【予約制】	(山本 裕香)		(千葉 文)		(黒川 徹)	(山本 裕香)	
耳鼻咽喉科 (初診は午後3時30分まで受付)		(茂木 英明) 午後2時～					(我妻 道生)
形成外科 火曜は午後3時30分まで受付		(梁澤 大樹) 午後1時30分～					

※()は恒大からの派遣医師です

受付時間

◆月～金曜日 午前8時～午前11時30分
 ◆土曜日 午前8時～午前10時30分
 (第1・第3・第5土曜日の外科のみ)

診察

診察室 3階505A・505B
 (診療開始15分30分前)

※眼科の初診の方の予約は、眼科外来へお電話ください。【電話】09-0415(代表)

※診察券(プラスチックカード)は全病共通です。保険証と共に忘れずにお持ちください。

※再診の患者さんにつきましては予約も受け付けていますので、各外来診療科にてご相談ください。

※再受診後は、保険証を3ヶ月以上提示いただかないと利用できなくなります。(1階総合窓口にお話しくささい)

看護職員 随時募集

- 職種 看護師・助産師・保健師・准看護師
- ※応募時に満50歳未満で資格のある者
- ※募集要項・申込用紙は事務部庶務課庶務係にあります。また、ホームページからもダウンロードできます。
- 問い合わせ 庶務課庶務係

医師 随時募集

大町病院では医師を随時募集しています。知り合いや親戚などで、地元へ帰って勤務される希望の方がおりましたら紹介してください。

- 問い合わせ 事務長

職員募集

市立大町総合病院 TEL 0261-22-0415